

令和6年度第3回習志野市立秋津小学校 学校運営協議会

日時:令和6年11月28日(木)17:00~

場所:習志野市立秋津小学校 2階 会議室

司会:教頭

記録:山本

1 会長挨拶

2 学校長挨拶

3 報告

(1)令和6年度 第2回学校運営協議会議事録.....資料1

資料に沿って教頭が説明

(2)令和6年度 第1回~第6回パートナー会議の内容.....資料2

資料に沿って教頭が説明

(3)2学期いじめアンケート結果.....資料3(当日配付)

資料に沿って生徒指導主任が説明

橋村:いじめの解消状況は、10月段階での数字なら、現在は変わっているのか。

生徒指導主任:変わっている可能性はある。3学期にまたアンケートを行う。

吉田:いじめを訴えている児童は、継続して同じなのか。継続していじめられやすい児童がいるのでは。時間と共に深刻化してくる危険がある。どのように対応しているか。

生徒指導主任:いじめが継続しているか追跡してチェックしている。

いじめを訴えている児童は低学年で多い傾向があり、高学年では少ない傾向がある。それは、社会性スキルの未熟さや、いじめの定義の解釈によるものだと考えられる。

玉井:いじめが原因による不登校児童はいるのか。

教頭:本年度は、不登校児童は1名のみ。その児童の欠席理由は体調不良だと確認ができていたので、いじめが原因の不登校児童はいない。

吉川:解決されている内容と、未解決の内容はどのようなものか。

生徒指導主任:未解決の内容は特定しづらい。

校長：未解消の件数は、アンケート実施時点のもの。アンケート実施後に担任が解決に動いているので、そのままになっているものはない。アンケート以外での訴えについても、校内で組織的に対応している。

橋村：2学期になってから一緒に登校しなくなった児童がいる。でも、放課後などを見ると一緒に遊んでいる。何が原因かわかりづらいものもある。

(4) 秋津小学校実践紹介……………資料4

資料に沿って教頭が説明

橋村：資料4はこの会議のために作ったのか。こういうものをもっと発信すると良い。秋津小は児童数が減っている。秋津小に興味のある親が、ホームページを見ても情報が少ない。

校長：秋津っ子通信があるが、下のほうに表示されているので、改善したい。

橋村：袖西小は駅にポスターを掲示していた。児童募集の工夫を。ホームページを活用して。

4 協議事項

(1) 「学校関係者評価の実施と教育活動の改善」について…資料5

学校関係者評価実施について

学校評価自己評価(児童)集計結果から(当日配付)

資料に沿って教頭が説明

橋村：保護者へのアンケート実施はいつか。授業参観後か。

教頭：1月の予定。授業参観後ではない。

橋村：保護者は、子供が楽しく学校で生活しているかや、学校での学習の仕方についてどうやって評価するのか。学校での子供の様子などを伝えた方がよい。

教頭：アンケート実施前にホームページなどを見てもらえるように発信する。

校長：パワーアップスキルなど、保護者が知らないだろうこともある。評価を正しくしてもらえるように、発信していく。

吉田：児童がアンケートを答えるときは、どのように説明して実施しているのか。アンケートの目的や意図をしっかりと伝えることが大切。アンケートの実施が目的になってしまうように。

玉井：あまり伝えすぎると、生の声からかけ離れてしまうことも考えられる。

保護者がアンケートへ回答するときは、学校全体のことなのか、自分の子供のことなのか。

会長：我が子のことを想定している。

吉田：アンケートを実施したら、結果を踏まえてどのように改善したのかを示すと良い。学校と保護者で情報を共有していくべき。

橋村：このアンケート結果は、市教委へ報告しているのか。

教頭：市教委へ報告している。ホームページでも公開している。しかし、アンケートの文言は学校ごとに違う。

吉村：改善案は示しているのか。

教務主任：アンケートの結果をもとに、次年度の教育課程を編成している。

令和7年度教育課程会議について

資料に沿って教務主任が説明

会長：学校における課題と対策はどうしているのか。

教務主任：例えば研究であれば、現在の研究の進め方が教員にとって良いものかを考える。新体力テストなどはすぐに数値として出せる。しかし、教育は変えていくのに時間がかかる。数値で判断できるものは少ない。

会長：PDCAサイクルを行うとよい。数値がすべてではない。数値が良いことだけが、良いことではない。傾向をみることが大切。その傾向をもとに、次のプランにつなげていくと良い。

5 その他

○令和6年度学校運営協議会に関するアンケートについて

資料に沿って教頭が説明

○第4回学校運営協議会の開催日について……………2月20日(木)

○その他

佐藤：地域活動費3万円はどのように使ったのか。

教頭：クリーン運動などで使っている軍手を買った。会議用の紙なども買った。消耗品費を軽減させられれば良いと思う。

校長：第2回の会議で話題になった給食について。現在、材料費は高騰している。しかし、栄養教諭も調理員さんも工夫して、既製品を使わずできる限り手作りをすることで、味も量も十分に提供できている。